



今できることプロジェクト

2023-2024

再生と伝承

中学生に託す伝承のバトン

中学生がつなぐ記憶と教訓

宮城県内3校の中学生が新聞記者となって被災地で取材を行い、その成果を河北新報別刷紙面「震災伝承新聞」として2月11日に発行。仙台白百合学園中学校では、記事を製作した7人による校内発表会が行われました。

被災地を訪れてこそ得る学び

昨年9月30日、仙台白百合学園中の2、3年生7人は石巻市雄勝町でホタテ養殖施設を見学後、雄勝硯(すずり)伝統産業会館で食器としての用途が目される玄昌石クラフトに挑戦。津波から生還した語り部の被災体験に耳を傾け、入院患者・病院職員64人が犠牲となった石巻市立雄勝病院跡地で慰霊碑に献花。遺族の思いにも触れました。3月11日午後2時46分、「鎮魂の日 祈りの

集い」で全校生徒が震災犠牲者に黙とう後、中学生記者が取材成果を発表しました。津波で漁具や漁船など全てを失った漁師が力を合わせ、2018年に震災前の出荷額を超えたこと、人口減に直面する雄勝に若い漁師が移住したことを報告。雄勝硯の担当チームは、工房全てが流産しても復活を諦めなかった人の力で復興を遂げたことを強調、前を向く大切さを訴えました。雄勝病院の記事を執筆した班は、入院患者を救おうと病院に留まり力を尽くした病院職員の行動を紹介。災害時に生死

を分ける判断を医療従事者に任せない環境整備が求められ、医療施設の事業継続計画策定ほか、高台や内陸への移設が進んだことを伝えました。7人は今回の活動を通して自身の記憶にはない東日本大震災が残した重い教訓を受け止め、それを次代に伝える決意を力強く語ってくれました。



被災当時の雄勝病院の状況について説明する中学生記者

中学生記者

平嶋 千乃さん(2年)



震災は生活を破壊し、多くの命を奪います。悲惨な震災を風化させぬよう、震災伝承新聞が若い世代の耳に届き、心に傷を負っても前を向いて進もうとしている方々への支えとなるようお祈りしております。

発表会参加者

金子 桜愛さん(2年)



震災伝承新聞の発表を聞き、改めて震災の悲惨さや命の尊さを思い知ることができました。13年という年月が流れますが、被災地に暮らす一人として今後も祈り続け、語り継いでいける人になりたいです。

「震災伝承新聞」を発行しました！



中学生たちが作り上げた「震災伝承新聞」は、こちらからご覧いただけます。



「震災伝承新聞」は、宮城県内186の中学校へ配布したほか、愛媛県今治市の近見中学校と兵庫県西宮市の浜脇中学校などで教材として活用されました。東北各地の震災伝承施設、宮城県外の災害に関する研究を行う大学や団体、東京都・池袋「宮城ふるさとプラザ」、宮城県大阪事務所などでも配布しています。

震災伝承新聞の送付をご希望の学校、団体、施設等は事務局までお問い合わせください。
[お問い合わせ] 今できることプロジェクト事務局(河北新報社営業部) tel 022-211-1318 (平日10:00~17:00)

今回参加した中学生記者全員の「声」を今できることプロジェクトホームページに掲載しています。

これまでの活動内容や新着情報は「今できることプロジェクト」特設HPをご覧ください。 | www.kahoku.co.jp/imadeki/ | 河北 今できること 検索 | facebookページもあります。

私たち賛同企業も、再生と伝承のために「今できること」をともに考え、このプロジェクトに賛同し、推進していきます。

IHI/アサヒビール 東北統括本部/石巻市震災遺構門脇小学校・大川小学校/岩手日日新聞社/NTTデータ東北/キリンビール 東北統括本部/ケースデンキグループ・デンコードー/劇団四季/光輝ビルテクノス/神戸製鋼所東北支店/サッポロビール/サントリー 東北営業本部/JTB 仙台支店/住友不動産 東北事業所/生命保険協会 宮城県協会/仙台環境開発/DICグラフィックス/伝承千年の宿 佐勤/東伸環境/日本製紙/日本製紙クレシア/日本損害保険協会/日本郵便 東北支社/野村不動産 仙台支店/東日本油化工業/平松剛法律事務所/藤崎/富士フィルムグラフィックソリューションズ/みちのく企業グループ/三井住友海上/三井不動産/三菱地所グループ/三菱重工機械システム/宮城県建設業協会/宮城県自動車整備振興会/宮城交通/みやぎ生協/明治安田生命 仙台支社/リコージャパン 宮城支社/河北新報社(順不同) ©後援/宮城県、福島県、仙台市、石巻市、塩竈市、多賀城市、名取市、大熊町、富岡町、宮城県市長会、宮城県町村会、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会

養殖ホタテの名声回復

石巻・雄勝の漁師 佐藤さん ブランド化に自信



「量より質」試行錯誤の日々
雄勝硯の魅力発信強化
食器類充実に大学と連携



「悲劇繰り返さないで」
津波で64人犠牲 雄勝病院遺族、対策強化を訴え

語り部の思い心に迫る
被災地を訪問理解深まる
今度の経験私に伝える
行旅した無償の愛
鎮魂の日 祈りの声
震災の伝承私に託す

仙台白百合中新聞

仙台白百合学園中学校
雄勝硯 雄勝地区協議会
会長 佐藤 大輔
副会長 佐藤 大輔
委員 佐藤 大輔

聞いて！ 知って！ 同世代へのメッセージ
「震災伝承新聞」の特長
語り部の思い心に迫る
被災地を訪問理解深まる
今度の経験私に伝える
行旅した無償の愛
鎮魂の日 祈りの声
震災の伝承私に託す